

令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 新潟県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	松代病院	2	新潟市	新潟市民病院	20
-	柿崎病院	3	見附市	見附市立病院	21
-	津川病院	4	上越市	上越地域医療センター病院	22
-	妙高病院	5	阿賀野市	あがの市民病院	23
-	リウマチセンター	6	佐渡市	佐渡市立両津病院	24
-	坂町病院	7	佐渡市	佐渡市立相川病院	25
-	六日町病院	8	魚沼市	堀之内病院	26
-	加茂病院	9	魚沼市	小出病院	27
-	十日町病院	10	南魚沼市	ゆきぐに大和病院	28
-	小出病院	11	南魚沼市	南魚沼市民病院	29
-	中央病院	12	湯沢町	湯沢病院	30
-	吉田病院	13	津南町	津南病院	31
-	がんセンター	14	さくら福祉保健事務組合	南部郷厚生病院	32
-	新発田病院	15			
-	精神医療センター	16			
-	魚沼基幹病院	17			
-	県央基幹病院	18			
-	燕労災病院	19			

病院経営比較表(令和2年度) 都道府県名 新潟県 市町村・組合名 リウマチセンター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日) 区分 病床数 令和2年度 全国平均 類似平均 令和元年度 平成30年度

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%) 区分 入院 外来 外来入院患者比率 令和2年度 71 101 94.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%) 区分 入院 外来 令和2年度 39,830 20,280 全国平均 50,452 15,123

職員1人1日当たり診療収入 (円・%) 区分 医師 看護部門 令和2年度 419,953 57,528 全国平均 272,905 58,694

薬品使用効率 (%) 全国平均 類似平均 投薬 100.8 117.1 116.5 注射 97.5 108.3 108.2

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均 医師 入院 7.1 3.6 5.8 外来 6.7 5.9 10.0

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均 医師 10.0 22.9 16.0 看護部門 73.0 89.1 71.6

資金不足等の状況 累積欠損金比率 (%) 57.3 健全化法上の資金不足額(千円) -

修正医業収支の状況 修正医業収支比率 (%) 77.2 修正医業収益(千円) 1,559,493

損益計算書 (千円・%) 区分 令和2年度 令和元年度 平成30年度 総収益 2,047,652 -7.4 2,210,672 -6.0 2,350,681

区分 職員数(人) 平均給与月額(円) 平均年齢(歳) 医師 8 1,791,521 1,400,424 38.4 43.0 46.0

他会計からの繰入状況(千円) 区分 基準額 実績繰入額 収益勘定繰入 305,051 340,567

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移 年度 不良債務額(千円) 不良債務比率(%) 令和2年度 - -

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		新潟県	
市町村・組合名			
病院名 六日町病院			
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	-	-
療養	-	-	71.4	74.9	-	-
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	-	-	66.4	65.9	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	116.5
注射	-	108.3	108.2
計	-	111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	5.8
	外来	-	5.9	10.0
看護部門	入院	-	0.8	1.0
	外来	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	16.0
看護部門	-	89.1	71.6
薬剤部門	-	4.5	3.3
事務部門	-	17.8	16.8
給食部門	-	2.9	3.0
放射線部門	-	4.3	3.4
臨床検査部門	-	5.6	4.4
その他	-	14.3	14.9
全職員	-	161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

区分	令和2年度				令和元年度		平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	-	-	-	-	-	-	
1 医業収益	-	-	-	-	-	-	
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-	
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-	
診療収入計	-	-	-	-	-	-	
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-	
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-	
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-	
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-	
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-	
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-	
3 特別利益	-	-	-	-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-	
総費用	-	-	-	-	-	-	
1 医業費用	-	-	-	-	-	-	
(1) 職員給与費	-	-	62.1	67.4	-	-	
(2) 材料費	-	-	25.3	17.7	-	-	
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8	-	-	
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.7	-	-	
(4) 経費	-	-	22.7	29.2	-	-	
(うち委託料)	-	-	12.6	13.9	-	-	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-	
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.5	-	-	
3 特別損失	-	-	-	-	-	-	
損益	経常損益	-	-	-	-	-	
	純損益	-	-	-	-	-	
累積欠損金	2,967,357	-	-	-	2,967,357	-	
経常収支比率	-	-	101.9	100.3	-	-	
医業収支比率	-	-	83.2	79.7	-	-	
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	15.5	-	-	
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	20.8	-	-	
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	15.6	-	-	
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	84.8	-	-	

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	46.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3	43.1
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	53.5
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	45.1
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	41.2
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	50.1
全職員	-	-	591,022	-	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	7,397	-
資本勘定繰入	58,108	6,736
計	65,505	6,736

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名					
病院名 小出病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分		特殊診療機能			
病院区分		不採算地区病院			
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	-	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置			
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	66.8	-	-
療養	-	-	71.4	53.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.9	-	-
精神	-	-	59.9	58.4	-	-
感染症	-	-	25.3	34.6	-	-
計	-	-	66.4	65.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	13.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	218	543	166.8
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	52,314	14,720	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	275,365	56,918	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率 (%) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	112.7
注射	-	108.3	109.3
計	-	111.9	109.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	3.6
	外来	-	5.9	6.0
看護部門	入院	-	0.8	0.7
	外来	-	1.3	1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	22.9
看護部門	-	89.1	92.2
薬剤部門	-	4.5	4.7
事務部門	-	17.8	18.5
給食部門	-	2.9	2.7
放射線部門	-	4.3	4.5
臨床検査部門	-	5.6	6.0
その他	-	14.3	14.4
全職員	-	161.4	166.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	57.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	63.5	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	24.9	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	12.7	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	11.8	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	10.0	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	21.7	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	12.2	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	1.4	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益						
経常損益	-	-	-	-	-	-
純損益	-	-	-	-	-	-
累積欠損金	665,731	-	-	-	665,731	-0.1
666,610						
経常収支比率	-	-	101.9	101.7	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	82.8	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	11.5	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	15.0	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	11.3	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	90.0	-	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	1,400,424	43.0	43.4
看護師	-	484,378	40.3	40.0
准看護師	-	469,213	52.9	53.9
事務職員	-	517,057	44.8	44.3
医療技術員	-	478,447	40.4	39.6
その他職員	-	417,671	50.0	49.7
全職員	-	591,022	42.2	41.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	2,738	-
資本勘定繰入	44,031	18,555
計	46,769	18,555

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率 (%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度) 都道府県名 新潟県 市町村・組合名 新発田病院 施設及び業務概況等 法適用区分 条例全部 特殊診療機能 透I未訓ガ 病院区分 一般病院 不採算地区病院 建物面積 40,233 m2 不採算地区中核病院 第2種該当 診療科数 24 指定病院の状況 救臨が感災地輪 許可公営企業 看護配置 7:1 DPC対象病院 対象 経営形態 直営 類似区分 400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日) 区分 病床数 令和2年度 全国平均 類似平均 令和元年度 平成30年度 一般 429 79.0 67.3 68.4 86.5 89.0 療養 - - 71.4 76.9 - - 結核 - - 13.9 12.0 - - 精神 45 62.9 59.9 54.6 58.2 62.2 感染症 4 24.8 25.3 18.8 3.1 - 計 478 77.0 66.4 67.2 83.1 85.8 平均在院日数(一般病床のみ) 12.7 18.1 12.5 13.1 13.5

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%) 区分 入院 外来 外来入院患者比率 令和2年度 368 866 156.5 全国平均 149 352 162.9 類似平均 298 745 168.2 対前年度伸率 -7.3 -5.0 令和元年度 397 912 150.4 対前年度伸率 -3.2 1.4 平成30年度 410 899 146.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%) 区分 入院 外来 令和2年度 64,690 19,880 全国平均 50,452 15,123 類似平均 59,138 16,938 対前年度伸率 7.0 2.0 令和元年度 60,450 19,492 対前年度伸率 3.4 10.9 平成30年度 58,464 17,572

職員1人1日当たり診療収入 (円・%) 区分 医師 看護部門 令和2年度 342,510 72,889 全国平均 272,905 58,694 類似平均 266,603 62,468 対前年度伸率 -2.4 -6.1 令和元年度 351,077 77,620 対前年度伸率 -1.0 5.4 平成30年度 354,531 73,643

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均 投薬 - 117.1 注射 - 108.3 計 - 111.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均 医師 入院 3.6 3.6 3.0 外来 5.6 5.9 5.1 看護部門 入院 0.8 0.8 0.7 外来 1.2 1.3 1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均 医師 21.5 22.9 27.3 看護部門 101.3 89.1 97.4 薬剤部門 5.2 4.5 5.1 事務部門 8.4 17.8 19.1 給食部門 7.9 2.9 3.3 放射線部門 6.5 4.3 4.9 臨床検査部門 6.9 5.6 6.6 その他 16.9 14.3 13.0 全職員 174.7 161.4 176.8

資金不足等の状況 累積欠損金比率(%) 57.3 健全化法上の資金不足額(千円) - 健全化法上の資金不足比率(%) - 地財法上の資金不足額(千円) - 地財法上の資金不足比率(%) -

修正医療収支の状況 修正医療収支比率(%) 83.4 修正医療収益(千円) 13,081,071

損益計算書 (千円・%) 区分 令和2年度 対前年度増減率 費用 全国平均 類似平均 令和元年度 平成30年度 対前年度増減率 総収益 17,493,024 6.3 16,461,271 4.2 15,796,189 1 医業収益 13,448,709 -2.0 13,721,314 3.7 13,236,185 (1)入院収益 8,694,557 -1.1 8,792,940 0.5 8,749,539 (2)外来収益 4,182,100 -1.9 4,265,016 10.7 3,854,392 診療収入計 12,876,657 -1.4 13,057,956 3.6 12,603,931 (3)その他医業収益 572,052 -13.8 663,358 4.9 632,254 (うち他会計負担金) 367,638 -15.2 433,384 6.0 408,935 2 医業外収益 3,816,315 39.3 2,739,957 7.0 2,560,004 (うち国・都道府県補助金) 1,330,554 4241.7 30,646 -2.6 31,462 (うち他会計補助・負担金) 1,490,416 -14.4 1,740,988 -0.7 1,753,472 (うち長期前受金戻入) 821,755 -1.3 832,720 30.1 640,242 (うち資本費繰入収益) - - - - - 3 特別利益 228,000 - 特別損失 228,000 - 総費用 16,651,394 0.7 16,538,077 3.1 16,048,525 1 医業費用 15,685,006 -1.0 15,836,670 3.7 15,276,065 (1)職員給与費 8,087,601 3.5 7,815,594 0.4 7,784,070 (2)材料費 4,494,274 -1.2 4,548,339 11.6 4,076,224 (うち薬品費) 2,468,763 -5.3 2,607,813 19.2 2,188,383 (うち薬品費以外の医薬材料費) 1,938,928 4.8 1,849,983 3.0 1,795,738 (3)減価償却費 1,092,066 -9.4 1,205,044 4.6 1,151,883 (4)経費 1,973,008 -11.1 2,218,638 0.8 2,200,888 (うち委託料) 1,139,979 3.5 1,101,779 4.6 1,052,868 (5)研究研修費 23,291 -16.8 27,982 -28.8 39,307 (6)資産減耗費 14,766 -29.9 21,073 -11.1 23,693 2 医業外費用 738,388 5.3 701,407 2.6 683,391 (うち支払利息) 283,083 -5.7 300,353 -5.5 317,836 3 特別損失 228,000 - 経常損益 841,630 -76,806 純損益 841,630 -76,806 累積欠損金 275,849 -75.3 1,117,479 7.4 1,040,673 経常収支比率 105.1 101.9 103.7 99.5 99.0 医業収支比率 85.7 83.2 86.6 86.6 86.6 他会計繰入金対経常収益比率 10.8 12.3 10.2 13.2 13.7 他会計繰入金対医業収益比率 13.8 16.0 12.9 15.8 16.3 他会計繰入金対総収益比率 10.6 12.2 10.1 13.2 13.7 実質収益対経常費用比率 93.8 89.3 93.1 86.4 85.4

区分 職員数(人) 平均給与月額(円) 平均年齢(歳) 当該病院 当該病院 全国平均 当該病院 全国平均 類似平均 医師 100 1,537,084 1,400,424 36.1 43.0 42.6 看護師 427 511,156 484,378 39.4 40.3 39.5 准看護師 1 616,917 469,213 60.0 52.9 51.8 事務職員 28 553,301 517,057 39.4 44.8 45.0 医療技術員 105 444,208 478,447 37.5 40.4 40.0 その他職員 15 281,156 417,671 31.0 50.0 49.1 全職員 676 651,195 591,022 38.4 42.2 41.5

他会計からの繰入状況(千円) 区分 基準額 実績額 収益勘定繰入 1,563,515 1,858,054 資本勘定繰入 586,690 918,829 計 2,150,205 2,776,883

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移 年度 不良債務額(千円) 不良債務比率(%) 令和2年度 - - 令和元年度 - - 平成30年度 - -

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。修正医療収益とは、医療収益からその他会計負担金を除いたもので、修正医療収支比率とは、修正医療収益の医療費用に占める割合をいう。平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名					
病院名 魚沼基幹病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	33,549 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨 感 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	400	74.0	67.3	68.4	84.3	84.4
療養	-	-	71.4	76.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.0	-	-
精神	50	62.2	59.9	54.6	67.6	68.2
感染症	4	23.2	25.3	18.8	-	-
計	454	71.8	66.4	67.2	80.9	80.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	18.1	12.5	11.7	10.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	262	772	196.4
全国平均	149	352	162.9
類似平均	298	745	168.2
対前年度伸率	-5.4	-8.1	-
令和元年度	277	840	199.2
対前年度伸率	11.2	6.2	-
平成30年度	249	791	212.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	59,138	16,938	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,603	62,468	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	-	-
注射	-	108.3	-	-
計	-	111.9	-	-

職員1人1日当たり患者数(人)				
区分	入院	外来	全国平均	類似平均
			3.0	3.0
医師	3.0	5.9	3.6	5.1
看護部門	入院	0.6	0.8	0.7
	外来	1.2	1.3	1.2

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	-	27.3	
看護部門	-	89.1	-	97.4	
薬剤部門	-	4.5	-	5.1	
事務部門	-	17.8	-	19.1	
給食部門	-	2.9	-	3.3	
放射線部門	-	4.3	-	4.9	
臨床検査部門	-	5.6	-	6.6	
その他	-	14.3	-	13.0	
全職員	-	161.4	-	176.8	

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	57.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	0.8
修正医業収益(千円)	30,054

損益計算書 (千円・％)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	3,564,165	-13.3			4,110,079	9.7
1 医業収益	401,524	-7.0			431,777	47.8
(1) 入院収益	-	-			-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-
診療収入計	-	-			-	-
(3) その他医業収益	401,524	-7.0			431,777	47.8
(うち他会計負担金)	371,470	-6.9			398,956	53.4
2 医業外収益	3,162,641	-12.5			3,615,196	4.7
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-
(うち他会計補助・負担金)	1,621,897	-5.9			1,723,783	4.6
(うち長期前受金戻入)	1,539,492	-18.3			1,885,216	4.5
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	-	-			63,106	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	3,888,108	-4.0			4,051,581	6.6
1 医業費用	3,720,421	-3.9			3,870,421	5.3
(1) 職員給与費	-	-	62.1	59.8	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	27.7	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	14.8	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	12.4	-	-
(3) 減価償却費	1,859,557	-1.4	463.1	9.5	1,885,216	2.2
(4) 経費	1,860,864	-6.3	463.5	22.7	1,985,205	8.4
(うち委託料)	30,124	-32.6	7.5	12.6	44,725	38.0
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	167,687	-7.4			181,160	46.8
(うち支払利息)	111,664	-2.9	27.8	1.3	115,032	-1.9
3 特別損失	-	-			-	-
損益	経常損益	-323,943			-4,608	-53,604
	純損益	-323,943			58,498	-53,604
累積欠損金	920,241	54.3			596,298	-8.9
経常収支比率	91.7		101.9	103.7	99.9	98.6
医業収支比率	10.8		83.2	86.6	11.2	7.9
他会計繰入金対経常収益比率	55.9		12.3	10.2	52.5	50.9
他会計繰入金対医業収益比率	496.5		16.0	12.9	491.6	653.0
他会計繰入金対総収益比率	55.9		12.2	10.1	51.6	50.9
実質収益対経常費用比率	40.4		89.3	93.1	47.5	48.4

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	-	1,400,424	43.0
看護師	-	-	484,378	40.3
准看護師	-	-	469,213	52.9
事務職員	-	-	517,057	44.8
医療技術員	-	-	478,447	40.4
その他職員	-	-	417,671	50.0
全職員	-	-	591,022	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績額
収益勘定繰入	1,729,081	1,993,367
資本勘定繰入	243,383	486,766
計	1,972,464	2,480,133

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県
市町村・組合名				
病院名	県央基幹病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	否	
DPC対象病院	-	経営形態	-	
		類似区分	建設中	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	-	-	-
療養	-	-	71.4	-	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	-	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	
注射	-	108.3	-
計	-	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	
	外来	5.9	-
看護部門	入院	0.8	
	外来	1.3	-

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師		22.9	
看護部門	-	89.1	-
薬剤部門	-	4.5	-
事務部門	-	17.8	-
給食部門	-	2.9	-
放射線部門	-	4.3	-
臨床検査部門	-	5.6	-
その他	-	14.3	-
全職員	-	161.4	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	57.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	-	-	-	-	-	-
1 医業収益	-	-	-	-	-	-
(1) 入院収益	-	-	-	-	-	-
(2) 外来収益	-	-	-	-	-	-
診療収入計	-	-	-	-	-	-
(3) その他医業収益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-	-	-	-	-
2 医業外収益	-	-	-	-	-	-
(うち国・都道府県補助金)	-	-	-	-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	-	-	-	-	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-	-	-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-	-	-	-	-
3 特別利益	-	-	-	-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-	-	-	-	-
総費用	-	-	-	-	-	-
1 医業費用	-	-	-	-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	-	-	-	-	-	-
(うち支払利息)	-	-	1.3	-	-	-
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	経常損益	-	-	-	-	-
	純損益	-	-	-	-	-
累積欠損金	-	-	-	-	-	-
経常収支比率	-	-	101.9	-	-	-
医業収支比率	-	-	83.2	-	-	-
他会計繰入金対経常収益比率	-	-	12.3	-	-	-
他会計繰入金対医業収益比率	-	-	16.0	-	-	-
他会計繰入金対総収益比率	-	-	12.2	-	-	-
実質収益対経常費用比率	-	-	89.3	-	-	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0	-
看護師	-	-	484,378	-	40.3	-
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	-
事務職員	-	-	517,057	-	44.8	-
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4	-
その他職員	-	-	417,671	-	50.0	-
全職員	-	-	591,022	-	42.2	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	9,850	14,776
計	9,850	14,776

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 新潟県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with columns: 市町村・組合名, 病院名, 施設及び業務概況等, 法適用区分, 病院区分, 建物面積, 診療科数, 許可公営企業, DPC対象病院. 燕労災病院

Table: 病床利用率・平均在院日数 (%・日)
Columns: 区分, 病床数, 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 平成30年度. 計: 300, 62.7, 66.4, 65.7, 71.4, 73.9

Table: 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)
Columns: 区分, 入院, 外来, 外来入院患者比率. 令和2年度: 146, 344, 157.0

Table: 患者1人1日当たり診療収入 (円・%)
Columns: 区分, 入院, 外来. 令和2年度: 52,314, 15,123

Table: 職員1人1日当たり診療収入 (円・%)
Columns: 区分, 医師, 看護部門. 令和2年度: 272,905, 58,694

Table: 薬品使用効率(%)
Columns: 薬品, 全国平均, 類似平均. 注射: 108.3, 109.3

Table: 職員1人1日当たり患者数(人)
Columns: 区分, 入院, 外来, 全国平均, 類似平均. 医師: 6.3, 3.6, 3.6

Table: 100床当たり職員数(人)
Columns: 区分, 全国平均, 類似平均. 医師: 22.9, 22.9

Table: 資金不足等の状況
Columns: 項目, 比率(%). 累積欠損金比率: 57.3

Table: 修正医業収支の状況
Columns: 項目, 比率(%). 修正医業収支比率: 1.4

Main Profit and Loss Statement Table. Columns: 区分, 令和2年度, 令和元年度, 平成30年度. Total Income: 913,173; Total Expense: 862,618; Net Income: 50,555.

Table: 職員給与月額
Columns: 区分, 職員数(人), 平均給与月額(円), 平均年齢(歳). 医師: 43.0, 43.4

Table: 他会計からの繰入状況(千円)
Columns: 区分, 基準額, 実績繰入額. 収益勘定繰入: 132,604

Table: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移
Columns: 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%). 令和2年度: 239,187

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名 新潟県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table with columns: 市町村・組合名 (新潟市), 病院名 (新潟市民病院), 施設及び業務概況等, 法適用区分 (条例全部), 病院区分 (一般病院), 建物面積 (58,109 m²), 診療科数 (35), 許可公営企業, DPC対象病院 (対象), 類似区分 (500床以上)

Table: 病床利用率・平均在院日数 (%・日). Columns: 区分, 病床数, 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 平成30年度. Rows: 一般, 療養, 結核, 精神, 感染症, 計, 平均在院日数(一般病床のみ)

Table: 一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%). Columns: 区分, 入院, 外来, 外来入院患者比率. Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度

Table: 患者1人1日当たり診療収入 (円・%). Columns: 区分, 入院, 外来. Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度

Table: 職員1人1日当たり診療収入 (円・%). Columns: 区分, 医師, 看護部門. Rows: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度

Table: 薬品使用効率(%). Columns: 薬品使用効率(%), 全国平均, 類似平均. Rows: 投薬, 注射, 計

Table: 職員1人1日当たり患者数(人). Columns: 区分, 入院, 外来, 全国平均, 類似平均. Rows: 医師, 看護部門

Table: 100床当たり職員数(人). Columns: 区分, 全国平均, 類似平均. Rows: 医師, 看護部門, 薬剤部門, 事務部門, 給食部門, 放射線部門, 臨床検査部門, その他, 全職員

Table: 資金不足等の状況. Columns: 項目, 比率(%). Rows: 累積欠損金比率(%), 健全化法上の資金不足額(千円), 健全化法上の資金不足比率(%), 地財法上の資金不足額(千円), 地財法上の資金不足比率(%)

Table: 修正医業収支の状況. Columns: 項目, 比率(%). Rows: 修正医業収支比率(%), 修正医業収益(千円)

Main financial statement table. Columns: 区分, 令和2年度 (対前年度増減率, 費用, 医業収益), 令和元年度 (対前年度増減率), 平成30年度. Rows: 総収益, 1 医業収益, 2 医業外収益, 3 特別利益, 総費用, 1 医業費用, 2 医業外費用, 3 特別損失, 損益, 累積欠損金, 経常収支比率, 医業収支比率, 他会計繰入金対経常収益比率, 他会計繰入金対医業収益比率, 他会計繰入金対総収益比率, 実質収益対経常費用比率

Table: 職員給与関係. Columns: 区分, 職員数(人), 平均給与月額(円), 平均年齢(歳). Rows: 医師, 看護師, 准看護師, 事務職員, 医療技術員, その他職員, 全職員

Table: 他会計からの繰入状況(千円). Columns: 区分, 基準額, 実績繰入額. Rows: 収益勘定繰入, 資本勘定繰入, 計

Table: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移. Columns: 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%). Rows: 令和2年度, 令和元年度, 平成30年度

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
新潟県特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	阿賀野市		
病院名	あがの市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,192 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	16	指定病院の状況	輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	100床以上~200床未満

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	196	68.9	67.3	64.7	75.2	72.8
療養	-	-	71.4	74.9	89.9	86.5
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	196	68.9	66.4	65.9	77.7	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	18.1	18.6	27.2	26.4

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	135	395	195.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-26.6	-5.3	
令和元年度	184	417	148.7
対前年度伸率	-2.6	2.0	
平成30年度	189	409	143.9

区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医療収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	509,142	-2.1			520,007	7.8	482,364
1 医療収益	1,342	-66.7			4,029	-48.0	7,752
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医療収益	1,342	-66.7			4,029	-48.0	7,752
(うち他会計負担金)	1,342	-66.7			4,029	-48.0	7,752
2 医療外収益	507,800	-1.6			515,978	8.7	474,612
(うち国・都道府県補助金)	1,000	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	70,367	1.4			69,395	138.0	29,153
(うち長期前受金戻入)	182,901	-1.7			186,092	2.0	182,493
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	895,575	-1.6			910,043	-5.3	960,771
1 医療費用	806,069	-6.7			863,513	-0.8	870,677
(1) 職員給与費	4,984	-41.5	371.4	62.1	8,525	82.4	4,675
(2) 材料費	-	-	-	25.3	17.7	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	8.3	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	8.8	-	-
(3) 減価償却費	626,450	-1.9	46680.3	9.5	638,653	-1.1	645,819
(4) 経費	172,097	-20.4	12823.9	22.7	216,335	-1.5	219,725
(うち委託料)	166,546	-20.8	12410.3	12.6	210,366	-2.3	215,248
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	2,538	-	-	-	-	-	458
2 医療外費用	46,168	0.6			45,877	-6.4	49,007
(うち支払利息)	45,034	-0.3	3355.7	1.3	45,152	-0.8	45,498
3 特別損失	43,338	6536.8			653	-98.4	41,087
損益	経常損益	-343,095			-389,383		-437,320
	純損益	-386,433			-390,036		-478,407
累積欠損金	8,073,895	5.0			7,687,462	5.3	7,297,425
経常収支比率	59.7		101.9	100.3	57.2		52.4
医療収支比率	0.2		83.2	79.7	0.5		0.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.3	15.5	14.1		7.7
他会計繰入金対医療収益比率	5343.4		16.0	20.8	1822.4		476.1
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.2	15.6	14.1		7.7
実質収益対経常費用比率	51.3		89.3	84.8	49.1		48.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均		50,452	15,123
類似平均		32,757	9,951
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	0.5	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	0.5	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	601631.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

区分	職員数(人)		平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	1,400,424	-	43.0	-	46.0
看護師	-	484,378	-	40.3	-	43.1
准看護師	-	469,213	-	52.9	-	53.5
事務職員	1	350,667	517,057	26.0	44.8	45.1
医療技術員	-	478,447	-	40.4	-	41.2
その他職員	-	417,671	-	50.0	-	50.1
全職員	1	350,667	591,022	26.0	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	44,668	71,709
資本勘定繰入	57,352	57,352
計	102,020	129,061

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

修正医療収支の状況	
修正医療収支比率(%)	-
修正医療収益(千円)	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医療収益とは、医療収益からその他医療収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医療収支比率とは、修正医療収益の医療費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名	佐渡市				
病院名	佐渡市立相川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,740 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	1	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	61.3	-	-
療養	52	59.8	71.4	66.5	62.0	73.2
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	52	59.8	66.4	62.3	62.0	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	23.5	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	31	41	87.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-3.1	-30.5	
令和元年度	32	59	120.9
対前年度伸率	-15.8	-9.2	
平成30年度	38	65	113.3

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	12,322		7,438
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	-15.0		9.9
令和元年度	14,491		6,766
対前年度伸率	3.6		3.2
平成30年度	13,990		6,558

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	238,477		21,918
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	-18.4		-11.2
令和元年度	292,085		24,677
対前年度伸率	-0.7		-13.1
平成30年度	294,036		28,407

薬品使用効率(%)			
投薬	全国平均	類似平均	
14.9	117.1	113.7	
96.6	108.3	104.1	
計	111.9	108.9	

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	類似平均
医師	12.7	3.6	6.8
	11.1	5.9	12.8
看護部門	1.2	0.8	0.9
	1.0	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	3.8	22.9	13.4
看護部門	50.0	89.1	71.4
薬剤部門	3.8	4.5	3.7
事務部門	7.7	17.8	15.3
給食部門	1.9	2.9	4.4
放射線部門	1.9	4.3	3.5
臨床検査部門	5.8	5.6	3.8
その他	1.9	14.3	16.4
全職員	76.9	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	332.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.0
修正医業収益(千円)	230,803

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	365,619	-7.5			395,152	-6.6	423,274
1 医業収益	268,794	-16.9			323,488	-8.8	354,590
(1) 入院収益	139,789	-18.2			170,992	-12.0	194,339
(2) 外来収益	73,648	-23.7			96,558	-6.5	103,225
診療収入計	213,437	-20.2			267,550	-10.1	297,564
(3) その他医業収益	55,357	-1.0			55,938	-1.9	57,026
(うち他会計負担金)	37,991	-			37,991	-	37,991
2 医業外収益	90,110	25.8			71,630	6.9	66,990
(うち国・都道府県補助金)	6,326	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	73,421	10.9			66,223	7.7	61,485
(うち長期前受金戻入)	5,488	831.7			589	-	589
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	6,715	19650.0			34	-98.0	1,694
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	500,428	-4.1			521,916	-1.3	528,972
1 医業費用	480,507	-5.7			509,591	-1.5	517,526
(1) 職員給与費	277,679	-5.6	103.3	62.1	294,282	-1.2	297,832
(2) 材料費	34,695	-6.4	12.9	25.3	37,077	-10.2	41,283
(うち薬品費)	12,619	-19.8	4.7	13.5	15,725	-16.5	18,835
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,076	3.4	8.2	11.4	21,352	-4.9	22,448
(3) 減価償却費	35,022	9.1	13.0	9.5	32,106	-3.9	33,405
(4) 経費	132,813	-8.1	49.4	22.7	144,515	0.4	143,992
(うち委託料)	59,520	-1.3	22.1	12.6	60,309	2.9	58,593
(5) 研究研修費	220	-75.4			895	13.9	786
(6) 資産減耗費	78	-89.1			716	214.0	228
2 医業外費用	13,196	7.4			12,286	7.5	11,432
(うち支払利息)	3	-	-	1.3	-	-	-
3 特別損失	6,725	17143.6			39	178.6	14
損益							
経常損益	-134,799				-126,759		-107,378
純損益	-134,809				-126,764		-105,698
累積欠損金	1,466,992	10.1			1,332,183	10.5	1,205,419
経常収支比率	72.7		101.9	100.3	75.7		79.7
医業収支比率	55.9		83.2	72.4	63.5		68.5
他会計繰入金対経常収益比率	31.0		12.3	23.6	26.4		23.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.4		16.0	35.0	32.2		28.1
他会計繰入金対総収益比率	30.5		12.2	23.4	26.4		23.5
実質収益対経常費用比率	50.1		89.3	76.7	55.7		60.9

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	2	1,977,208	1,400,424	63.5	43.0	47.5
看護師	17	426,388	484,378	43.6	40.3	45.6
准看護師	3	453,417	469,213	50.3	52.9	52.4
事務職員	2	437,708	517,057	45.5	44.8	45.6
医療技術員	7	455,889	478,447	50.4	40.4	44.4
その他職員	5	-	417,671	38.7	50.0	51.5
全職員	36	505,017	591,022	45.8	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績額
収益勘定繰入	111,340	111,412
資本勘定繰入	12,619	136,247
計	123,959	247,659

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県
市町村・組合名	魚沼市			
病院名	堀之内病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	55.5	-	-
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	55.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	22.4	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・％)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	23,615	7,608	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・％)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	227,033	35,867	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(％) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	122.6
注射	-	108.3	117.5
計	-	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	-	3.6	5.2
	外来	-	5.9	13.6
看護部門	入院	-	0.8	0.8
	外来	-	1.3	2.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	16.8
看護部門	-	89.1	75.7
薬剤部門	-	4.5	3.9
事務部門	-	17.8	19.9
給食部門	-	2.9	5.2
放射線部門	-	4.3	3.8
臨床検査部門	-	5.6	4.8
その他	-	14.3	16.2
全職員	-	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	3442.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(％)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・％)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	5,192	-7.9			5,639	-7.3	6,080
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	5,192	-7.9			5,639	-7.3	6,080
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	5,192	-7.9			5,639	-7.3	6,080
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	5,191	-7.9			5,639	-7.3	6,080
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	89.0	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	14.0	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	7.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	5.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	13.0	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	47.1	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	22.5	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	5,191	-7.9			5,639	-7.3	6,080
(うち支払利息)	5,191	-7.9	-	1.3	5,639	-7.3	6,080
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	1				-		-
純損益	1				-		-
累積欠損金	1,041,446	-			1,041,447	-	1,041,447
経常収支比率	100.0		101.9	98.5	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	61.0	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	34.7	100.0		100.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	60.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.2	34.9	100.0		100.0
実質収益対経常費用比率	-		89.3	64.4	-		-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	3,460	5,192
資本勘定繰入	23,155	34,732
計	26,615	39,924

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名	魚沼市				
病院名	小出病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	14,375 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	90	92.6	67.3	64.7	91.2	92.7
療養	44	90.7	71.4	74.9	91.2	90.1
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	134	92.0	66.4	65.9	91.2	91.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.1	18.6	19.3	19.7

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	123	218	151.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	0.8	3.3	-
令和元年度	122	211	148.2
対前年度伸率	-0.8	-2.3	-
平成30年度	123	216	149.6

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	32,757	9,951	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	290,238	49,261	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	117.1	116.5	
注射	-	108.3	108.2	
計	-	111.9	111.1	

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	3.6	5.8	
	外来	-	5.9	10.0	
看護部門	入院	-	0.8	1.0	
	外来	-	1.3	1.7	

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	22.9	16.0		
看護部門	-	89.1	71.6		
薬剤部門	-	4.5	3.3		
事務部門	0.7	17.8	16.8		
給食部門	-	2.9	3.0		
放射線部門	-	4.3	3.4		
臨床検査部門	-	5.6	4.4		
その他	-	14.3	14.9		
全職員	0.7	161.4	133.4		

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3442.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	972,103	17.1			829,815	16.1	715,018
1 医業収益	41,385	-			41,385	-	41,385
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	41,385	-			41,385	-	41,385
(うち他会計負担金)	41,385	-			41,385	-	41,385
2 医業外収益	930,718	18.0			788,430	17.0	673,633
(うち国・都道府県補助金)	1,000	-			1,000	80.5	554
(うち他会計補助・負担金)	433,249	-2.9			446,237	20.1	371,459
(うち長期前受金戻入)	464,689	36.4			340,611	13.1	301,265
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	802,486	-9.3			884,521	9.7	806,323
1 医業費用	788,609	-9.4			870,362	9.9	791,928
(1) 職員給与費	4,099	7.8	9.9	62.1	3,804	3.1	3,690
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-	-
(3) 減価償却費	481,428	0.8	1163.3	9.5	477,754	8.1	442,071
(4) 経費	303,082	-22.0	732.3	22.7	388,804	12.3	346,167
(うち委託料)	192	-23.5	0.5	12.6	251	23.0	204
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	13,877	-2.0			14,159	-1.6	14,395
(うち支払利息)	13,877	-2.0	33.5	1.3	14,159	-1.6	14,395
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益	169,617				-54,706		-91,305
経常損益	169,617				-54,706		-91,305
純損益	169,617				-54,706		-91,305
累積欠損金	383,008	-30.7			552,625	11.0	497,919
経常収支比率	121.1		101.9	100.3	93.8		88.7
医業収支比率	5.2		83.2	79.7	4.8		5.2
他会計繰入金対経常収益比率	48.8		12.3	15.5	58.8		57.7
他会計繰入金対医業収益比率	1146.9		16.0	20.8	1178.3		997.6
他会計繰入金対総収益比率	48.8		12.2	15.6	58.8		57.7
実質収益対経常費用比率	62.0		89.3	84.8	38.7		37.5

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	1,400,424	43.0	-	46.0
看護師	-	484,378	40.3	-	43.1
准看護師	-	469,213	52.9	-	53.5
事務職員	1	280,750	517,057	25.0	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	1	280,750	591,022	25.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	476,887	474,634
資本勘定繰入	225,109	395,261
計	701,996	869,895

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名	湯沢町				
病院名	湯沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	10,090 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	40	57.5	67.3	61.3	61.2	60.8
療養	50	69.6	71.4	66.5	79.0	81.5
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	90	64.2	66.4	62.3	71.1	72.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.1	23.5	17.0	15.6

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	58	115	160.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-9.4	-30.3	
令和元年度	64	165	207.1
対前年度伸率	-1.5	-5.2	
平成30年度	65	174	214.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	24,824	8,843	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	282,002	37,730	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-	-	117.1	113.7
注射	-	-	108.3	104.1
計	-	-	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-	-	3.6	6.8
	外来	-	-	5.9	12.8
看護部門	入院	-	-	0.8	0.9
	外来	-	-	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-	-	-	22.9	13.4
看護部門	-	-	-	89.1	71.4
薬剤部門	-	-	-	4.5	3.7
事務部門	1.1	-	-	17.8	15.3
給食部門	-	-	-	2.9	4.4
放射線部門	-	-	-	4.3	3.5
臨床検査部門	-	-	-	5.6	3.8
その他	-	-	-	14.3	16.4
全職員	1.1	-	-	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1160.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)						
区分	令和2年度			令和元年度		
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度
総収益	338,449	0.7			335,981	2.4
1 医業収益	40,923	1.8			40,206	-0.8
(1) 入院収益	-	-			-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-
診療収入計	-	-			-	-
(3) その他医業収益	40,923	1.8			40,206	-0.8
(うち他会計負担金)	40,923	1.8			40,206	-0.8
2 医業外収益	285,464	0.1			285,200	5.9
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-
(うち他会計補助・負担金)	245,386	7.3			228,608	16.2
(うち長期前受金戻入)	39,703	-29.4			56,208	-22.3
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-
3 特別利益	12,062	14.1			10,575	-42.2
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-
総費用	311,526	12.0			278,231	-1.2
1 医業費用	301,963	12.5			268,378	-1.2
(1) 職員給与費	5,801	2.2	14.2	62.1	5,678	2.5
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-
(3) 減価償却費	68,797	-15.3	168.1	9.5	81,206	-31.7
(4) 経費	226,724	25.6	554.0	22.7	180,580	24.5
(うち委託料)	5,161	1.6	12.6	12.6	5,079	2.1
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	641	-29.9	-	-	914	-54.4
2 医業外費用	9,563	-2.9	-	-	9,853	-2.9
(うち支払利息)	3,332	-8.0	8.1	1.3	3,622	-7.5
3 特別損失	-	-	-	-	-	-
損益	経常損益	14,861			47,175	
	純損益	26,923			57,750	
累積欠損金	475,040	-5.4			501,963	-10.3
経常収支比率	104.8		101.9	100.3	117.0	110.0
医業収支比率	13.6		83.2	72.4	15.0	14.9
他会計繰入金対経常収益比率	87.7		12.3	23.6	82.6	76.5
他会計繰入金対医業収益比率	699.6		16.0	35.0	668.6	585.4
他会計繰入金対総収益比率	84.6		12.2	23.4	80.0	72.3
実質収益対経常費用比率	12.9		89.3	76.7	20.3	25.8

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	1	405,167	517,057	40.0	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	1	405,167	591,022	40.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	280,112	286,309
資本勘定繰入	21,728	39,187
計	301,840	325,496

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 新潟県	
市町村・組合名	さくら福祉保健事務組合				
病院名	南部郷厚生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	7,989 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	70	74.7	67.3	64.7	77.6	77.7
療養	50	69.7	71.4	74.9	69.9	63.3
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	120	72.6	66.4	65.9	74.4	71.7
平均在院日数(一般病床のみ)		120.7	18.1	18.6	143.5	175.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	87	63	61.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-2.2	1.6	
令和元年度	89	62	59.9
対前年度伸率	3.5	-3.1	
平成30年度	86	64	64.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	4,014		4,348
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	-5.6		10.7
令和元年度	4,254		3,929
対前年度伸率	-25.6		8.8
平成30年度	5,720		3,610

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-		-
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	-		-
令和元年度	-		-
対前年度伸率	-		-
平成30年度	-		-

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-		117.1	116.5
注射	-		108.3	108.2
計	-		111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人)				全国平均	類似平均
医師	入院	-		3.6	5.8
	外来	-		5.9	10.0
看護部門	入院	-		0.8	1.0
	外来	-		1.3	1.7

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-			22.9	16.0
看護部門	-			89.1	71.6
薬剤部門	-			4.5	3.3
事務部門	0.8			17.8	16.8
給食部門	-			2.9	3.0
放射線部門	-			4.3	3.4
臨床検査部門	-			5.6	4.4
その他	-			14.3	14.9
全職員	0.8			161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	101.0
修正医業収益(千円)	227,996

区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	257,851	-1.6			262,036	-10.9	293,954	
1 医業収益	227,996	-0.7			229,694	-14.0	267,111	
(1) 入院収益	127,672	-8.2			139,045	-22.6	179,680	
(2) 外来収益	85,315	11.0			76,875	5.9	72,587	
診療収入計	212,987	-1.4			215,920	-14.4	252,267	
(3) その他医業収益	15,009	9.0			13,774	-7.2	14,844	
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-	
2 医業外収益	29,855	-7.7			32,342	20.5	26,843	
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-	
(うち他会計補助・負担金)	25,573	-7.7			27,706	20.8	22,944	
(うち長期前受金戻入)	900	-			900	-	900	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	-	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	251,832	-1.9			256,597	-12.2	292,180	
1 医業費用	225,820	-1.0			228,197	-12.7	261,381	
(1) 職員給与費	7,715	-2.6	3.4	62.1	7,924	2.1	7,762	
(2) 材料費	-	-	-	25.3	-	-	-	
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	-	-	-	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	-	-	-	
(3) 減価償却費	109,860	12.3	48.2	9.5	97,818	2.1	95,811	
(4) 経費	108,245	-11.6	47.5	22.7	122,392	-22.4	157,751	
(うち委託料)	80,832	-13.5	35.5	12.6	93,486	-28.5	130,713	
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-	
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	63	10.5	57	
2 医業外費用	26,012	-8.4			28,400	-7.8	30,799	
(うち支払利息)	25,293	-8.8	11.1	1.3	27,734	-8.0	30,137	
3 特別損失	-	-			-	-	-	
損益	経常損益	6,019			5,439		1,774	
	純損益	6,019			5,439		1,774	
累積欠損金	-	-			-	-	-	
経常収支比率	102.4		101.9	100.3	102.1		100.6	
医業収支比率	101.0		83.2	79.7	100.7		102.2	
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	15.5	10.6		7.8	
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		16.0	20.8	12.1		8.6	
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.2	15.6	10.6		7.8	
実質収益対経常費用比率	92.2		89.3	84.8	91.3		92.8	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	1,400,424	43.0	-	46.0
看護師	-	484,378	40.3	-	43.1
准看護師	-	469,213	52.9	-	53.5
事務職員	1	540,417	54.0	44.8	45.1
医療技術員	-	478,447	40.4	-	41.2
その他職員	-	417,671	50.0	-	50.1
全職員	1	540,417	54.0	42.2	44.4

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	16,286	25,573
資本勘定繰入	91,974	46,266
計	108,260	71,839

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。